

# 要 望 書

『道の駅』整備

埼玉県桶川市

## 圏央道・上尾道路開通に伴う『道の駅』の整備に関する要望書

桶川市は、圏央道と上尾道路が交差する交通の結節点であり、整備の進捗とともに、交通量は増え、首都圏の東西と南北を結ぶ交通の要の一つになるものと考えております。

本市では、このインターチェンジ周辺地域を第五次総合振興計画において、「観光まちづくり拠点」、「コミュニティ拠点」として、市の内外への様々な情報発信の場として位置づけ、本市はあだち野農業協同組合と協力し、この地域に農業及び観光の振興を図るため、農産物直売所の建設を協議してまいりました。

先の未曾有の大震災、東日本大震災を経験し、被災地への円滑な物資輸送を行うための中継拠点の整備も必要なものと思われ、当地域は総合公園である「城山公園」という公共空地を有していることに加え、「本田航空飛行場」も至近距離にあることから、防災機能を有する『道の駅』として整備することにより、情報発信の場と共に災害時の緊急輸送の中継拠点、防災拠点の役割も担うことができるものと考えております。

首都圏における『道の駅』の配置が本市以南は無いに等しい状態であり、防災拠点としての機能を有する『道の駅』を整備する場所として、当地域は最適地と考えております。

つきましては、『道の駅』の整備に関しまして、特段の御配慮を賜りますよう切望するものでございます。

平成24年8月23日

大宮国道事務所長 辻 保人様

桶川市長 岩崎正男